



第46号

花だより

令和元年 8月

発行：安佐南区花いっばい運動推進委員会事務局(安佐南区地域起こし推進課内) ☎ 831-4926 FAX 877-2299

【祇園西支部】 報告者：森川 数夫

木工によるガーデニング用品づくり

私が数年前に定年を迎えるにあたり、花いじり以外余暇をどのように使うか思案していましたが、日曜大工の真似事をする事で直ぐ決定しました。本を買いあさり、道具を揃えました。次に何を作るか思案の挙句、プラスチック製が多いガーデニング用品を、木製でお洒落なものに置き換えられないか考えました。最初は本に載っているサンプルをコピーしましたが、段々と力が付きオリジナル製の物が作れるようになりました。以下作品を紹介します。



トリマー（道具）を使うと看板も簡単に作れます。

皆さんも日曜大工を始めてみませんか。最近ではホームセンターに素晴らしい材料が揃っていますので、案外簡単に出来ます。

【安東支部】 報告者：上長者 辰雄

夏花の寄せ植えを受講

本年4月から安東公民館において7回シリーズで開講されている「花いっばい運動・花づくりセミナー」（安佐南区役所地域起こし推進課共催）の第4回講座が7月24日開催されました。講師の小島ゆきこ先生からはじめに寄せ植えの基本を座学で受講し、その後、受講生各自が7号素焼き鉢に日日草をメインとしてレモンバーベナ、レモンバームのハーブ2種とアイビーを寄せ植えしました。各自基本を踏まえながら独自のセンスで寄せ植えをしました。完成した寄せ植えした鉢は各自持ち帰り管理し観賞します。



【イス型花台】

スギを焼いて木目を出しました



花の鉢を置く台が今では人形が乗っています



半円形の木製プランターです。これもスギ材です。



スギの丸太から自然美を出した花台です。



【講座の様子】

寄せ植えで留意すべき主な点は、次のとおりです。

- ・寄せ植えは、鉢の置き場所、観る位置を勘案し花苗と鉢のバランス、釣り合いを見て花の位置を決める。
- ・花の埋め込む順序は、丸鉢は中央から最初にメインとなる花・背の高い花を配置し、その周りに他の花を植え、枝垂れ植物は、鉢の縁に植える。
- ・水やりは、土の表面が乾き、そこから数日経てからの灌水が基本。花、葉に水をかけないように根本に与える。多湿を嫌うので、水のやりすぎをしない。



区民まつりの「花の塔」・「小さな音楽会（12月）」用の花苗育苗中

安佐南区花いっぱい運動委員会のスタッフは、毎年 11 月安佐南区民文化センターで開催される「安佐南区民まつり」に花の塔を出展しまつりに花を添えています。今年 11 月 3 日(日)開催される区民まつりに例年どおり花の塔の出展を計画しています。花の塔は、デュランゴイエロー等 4 種類のマリーゴールドで飾ることとしています。8 月 5 日、沼田・安西・祇園西の 3 支部で区民まつりの花の塔用マリーゴールドの種蒔きをしました。また、12 月には、毎月第 3 水曜日区役所等で開催している「小さな音楽会」と花いっぱい運動をコラボレーションし、会場に葉牡丹を飾り、会終了時、観客へ葉牡丹を無償配布することとしています。この「小さな音楽会」用葉牡丹の種蒔きも、同日行いました。

現在、3 支部の育苗基地でスタッフが交代で水やりなど管理して育苗しています。



区民まつり、小さな音楽会にお出でになる区民の皆さんに喜んで頂ける立派な花苗を作りたいと思っています。

【沼田支部】 報告者：日野 美千子

小さな花の塔

私の住んでいる伴東学区で地域のつながりを深め健康について考えるまつり（第 14 回健康まつり in 伴東）は、5 月 19 日（日）晴天に恵まれ伴東小学校で開催されました。子ども達からお年寄りまで多く人が体を動かし、ステージ・バザー・模擬店等で楽しいひと時を過ごされました。沼田支部も 2 月 14 日寒い時期でしたが、伴東小学校の温室で種まきをし、支部の仲間で育ててきたマリーゴールドや初雪草などを販売しました。

今年は伴中学校から 2 年生の女子 2 名と 1 年生の男子 1 名、計 3 名がお手伝いに来てくださり大変助かりました。初めは、恥ずかしそうに小さな声で「ありがとうございました」と言っておりましたが、時間共に、積極的に販売するようになり、見ても微笑ましく、頼もしく感じました。

販売中に折れたマリーゴールドの花を集め、水を入れた受皿に並べ色とりどりのマリーゴールドで可愛い小さな花の塔が完成した時には感激して思わず拍手をしました。



【マリーゴールドの小さな花の塔】



【手伝ってくれた中学生と一緒に集合写真】